



いっぽ通信 No.95

多機能型事業所いっぽ

もういっぽ

2024年10月10日(木)発行
988-0169 気仙沼市物倉山6 旧水梨小
TEL0226-37-4585 FAX37-4925

メール mizunashicaffe_ippo@ab.auone-net.jp

ホームページ http://www.mizunashi-ippo.com/



栗ひろい

地域の方のご厚意で、栗拾いを実施することができました。栗をいただいただけでもありがたかったのですが、実際に栗を拾う経験もすることができました。利用者の皆さんは、栗のトゲトゲに驚いたようで「いが」という言葉を実感として覚えることができました。こうやって、地域の方々から声をかけられるというのは本当にありがたいです。これからも地域に根ざしたいっぽでありたいと思います。



地域の方のご厚意で、栗拾いを実施することができました。栗をいただいただけでもありがたかったのですが、実際に栗を拾う経験もすることができました。利用者の皆さんは、栗のトゲトゲに驚いたようで「いが」という言葉を実感として覚えることができました。こうやって、地域の方々から声をかけられるというのは本当にありがたいです。これからも地域に根ざしたいっぽでありたいと思います。

気仙沼市産業まつり 10月27日(日)8:00~



生活介護事業では今年も産業まつりに参加します。最近では、午後の作業の時間帯を使って、ビーズストラップや竹細工づくりなどに取り組んでいます。

年に一度の機会なので、いっぽの利用者が一生懸命取り組んでいることなどをPRし、いっぽやその利用者について正しく理解してもらいたいと思っています。

グループホーム:計画中

いっぽでは、障がい者支援のさらなる充実を目指して、グループホーム建設の計画を立てました。現在、国と県に建設費の助成を申請しています。

申請に対する結果は、来年の6月以降に通知があり、その後、本格的な建設に着工し、グループホームオープンは2026年の4月を目標にしています。主に、重度の障がいのある方を対象にと構想しています。入居者の申込みは2025年の秋以降になる予定です。仮申込みを受け付ける予定はありません。また、いっぽの利用が申込み条件になることもありません。

さらに、同時に短期入所事業も開設する予定です。短期入所は、保護者等の都合による緊急対応もする予定です。同時にスタッフとして働ける方も募集します。質の高いスタッフで質の高いサービスをと考えていますので、こちらの方もよろしくお願ひします。

読み聞かせ:居宅訪問型



読み聞かせ:居宅訪問型

居宅訪問型児童発達支援は、外出が困難な場合に支援できる事業です。通常は、看護師が向いて支援に当たりますが、月に1回程度の割合で、看護以外の支援をすることもあります。9月は、児童発達管理責任者が同行して読み聞かせを行いました。読み聞かせに反応してとても良い表情になりました。外出が困難な子どもも支援できる機会をこれからも大事にして、利用者とその家族の力になりたいと思っています。

秋のピクニック



土曜日の午後は、みんなで出かけしてドングリ拾いをして、いっぽに戻ってからは外でおやつ&ジュースです。天候にも恵まれ、水梨の秋を十分堪能することができ、満足の日でした。

新しいスタッフ



支援員 Aさん:フレッシュな新人です。
支援員 Bさん:経験豊富で介護福祉士と介護支援専門員の有資格者です。

二人とも、主に生活介護事業を担当しますが、利用者の送迎も担当します。よろしくお願ひします。



水梨キッズかふえ いっぽ 全面協力

10月20日(日)10:00~13:00

ハロウィンを楽しもうお菓子プレゼント(50人)

大島フォーク村ミニコンサート 10:30~開始

名物!ばっばのはっと汁!11:30~。駄菓子屋さん。

参加無料。上靴と飲み物は持参。読み聞かせ&バザー

みんなで話せばリフレッシュ ママかふえ

11月25日(月曜日)
10:00~12:00

今回の講師は、嘱託言語聴覚士の小野寺恵さん、発達支援の佐藤牧子先生です。どなたでも参加可能・無料です。お気軽にご参加ください。詳細は後日配布